

保育料や給食費の無料化を進めるべき

日本共産党は子育て支援・福祉の充実求め17年決算に反対

沼田市議会は、19日から25日まで2017年度決算の審査を特別委員会で行いました。

日本共産党市議団の井之川博幸、大東宣之両市議は、質疑の中で、パパ・ママの子育てを応援する企業奨励金を拡充し、育児休業を取りやすいようにすることや保育料の無料化の拡充、給食費の無料化の実施、子どもの医療費無料化の拡充、子どもの貧困への対策など、子育て支援充実を求めました。

また、高齢者福祉では、介護保険料の引き下げや必要な介護が受けられるサービスの充実などの高齢者支援を求めました。

さらに、いじめ問題への対策の強化や給付型奨学金の実施、文化財の保全事業の充実、歴史的建造物を活用した都市観光の発展や沼田観光協会と利根町観光協会との早期の統合など市民の願いを進め、実現に結び付けられるよう横山市政の取り組みの強化を求めるとともに、水道・下水道料金などに上乗せされている消費税の撤回を求め2017年度決算に反対し、大東議員が日本共産党市議団を代表し、討論を行いました。



井之川博幸市議

地方財政の充実・強化を求める請願書は採択に

日本労働組合総連合会 群馬県連合会北部地域協議会 渡辺春彦議長から提出され、総務文教常任委員会に付託されていた「地方財政の充実・強化を求める請願書」は、26日に開催された総務文教常任委員会において審査が行われ、全会一致で採択され、政府に対し意見書を提出することになりました。27日に行われる本会議に委員長報告され、本会議でも全会一致で採択される模様です。

2018年9月30日 No.896

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料



沼田市歴史資料館基本計画を発表

沼田市文化財保護課は、先頃、テラス沼田の2階に沼田市史上初めて設置する「歴史資料館」の基本計画を市議会総務文教委員会に提出しました。基本計画は、歴史資料館を取り巻く現状と課題、基本理念、展示計画、収蔵計画などからなっており、開館日を2019年5月7日としています。(下図参照)

